

— 住学協同への実験 —

筑豊ゼミ研究会報 10月号

NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター・筑豊ゼミ研究会報第 48 号 2017 年 10 月 10 日

10 月例会は 10 月 18 日(水)午後 7 時～9 時

○市民遺産研究会

近畿大学産業理工学部 4号館1階ピロティ

- ・遠賀川流域の自然・文化・産業遺産について
- ・筑豊富士登山計画について

○古代のロマンに酔う研究会

○飯塚(中心市街地)このままで委員会

10月26日(木)19時15分 市民交流プラザ(あいタウン2F)

- 1、街道まつり綱引大会を終えて
- 2、就活カフェ設立について
- 3、その他フリートーク

○住み続けたいまち・住んでみたいまち～勝手に提案研究会

近畿大学産業理工学部 4号館 4402 教室

- ・「飯塚つなごうPROJECT」の課題に取り組んでいただいている学生による中間報告

○つかこうへいと筑豊研究会

10月15日(日):13時30分～15時30分 場所:善照寺(嘉麻市上西郷590番地)

テーマ:「つかこうへい作品について語ろう」

○情報発信/データデザイン研究会(3号館3階3304-B:情報工房):

○学生ビジネス研究会

コーヒープロジェクト:10月の目標も引き続きパッケージの完成に力を入れる

近大ファーム:秋の野菜を植えて育てていきたい

筑豊ゼミ・研究会報告

市民遺産研究会

会長 白神 精一

9月の例会は、中山さんのフランスからの帰国話(速報)から始まった。

今回、中山さんがボタ山の調査として行かれた「リール」は、ベルギーと国境を接した都市でもある。写真に見るピラミッド型のボタ山はまさに忠隈のボタ山の原型であり、炭住(炭坑住宅:社宅)はリニューアルされ、一部の元炭鉱労働者などに今も使われている。退職金制度や閉山後の施設の後処理など、政府による保護施策はしっかりしているが、「じん肺患者」は今でもいい気な社会問題になっている。

主に炭坑労働者として従事させていたのが、旧フランス領モロッコの先住民族であるベルベル人。彼らは小柄だが屈強であり、狭い坑内作業好都合だったなど、とても興味深い話だった。

中山さんは続報に向け写真整理や資料翻訳に孤軍奮闘中。完成後の「筑ゼミホームページ」での紹介が待たれるところです。

なお、この北フランス北部炭鉱地帯は2012年6月ユネスコ世界遺産に登録されています。

さて、フランスのボタ山登頂は中山さんに先を越されましたが、私達による忠隈のボタ山(筑豊富士)への登頂については、11月16日を予定しています。

上記に関して、白神会長より「住友忠隈炭鉱」2015年西日本新聞記事のコピーあり。

遠賀川関連遺産に関しては、～川ヒラタが運んだブランド米、鎮西米、筑前米～と、遠賀川河川事務所作成による～流域内文化財一覧表～のカラーコピーが配布された。(山下記)



上左: 縦坑櫓 上右: ボタ山と炭住

下: 共に、リニューアルされた炭住(現在居住中)

飯塚（中心市街地）このままで委員会

～飯塚のまちについて何でも語ろう～

委員長 縄田 真照

出席者7名

1. 10月22日街道まつり綱引大会について

当日は衆院議員選挙の日となるが、市職員も従来通り参加してくれる予定なので、影響は少ない。人出が少なくなるのが懸念される。綱引大会の一般トーナメントの申し込みは、現在5チーム。

2. 就活カフェ設立について

・10月中旬頃に設立準備委員会を立ち上げる予定。メンバーに商店街からは、連合会の藤井会長に打診する予定。

・現在では、新飯塚に就活カフェを作る構想が大半だが、最初は市の施設を利用する可能性が大きい。あいタウン2Fの市民交流プラザの中に作る案が有力。来年9月頃にオープンを目指す。オープニングスタッフに近大生の女性5名が手を挙げている。将来は新飯塚駅前に就活カフェや大学の出張授業が出来る施設を作る構想もある。

・あいタウン内に就活カフェが出来た場合、そこから商店街に流れる施策を考えないといけない。来年度の商店街フィールドワークは、前期と後期の2回行う予定。前期は今回と同じ内容で、後期は学生が興味を示す品揃えの提案を希望する店舗を5、6店募る。

・学生からの提案で、就活カフェの中で収まりきれないものは、商店街の空き店舗で行うこともしたい。学生だけでなく、高齢者の求人もサポートしていきたい。他の場所に支所を作るなど。留学生の就職の斡旋も必要ではないか → 就職の斡旋だけでは企業にとって現実味に乏しく、魅力を感じないと思う。

・商店街の店舗やサービス業の会社は、学生アルバイトの確保がとても難しい状況。現在は大学のサークルの繋がりや、やっと来てくれる程度。葬儀社のバイトなど、どんな仕事なのか良く分からないのではないか。学生の趣味などを語る場所にカフェを利用してほしい。

・昨日25日の「勝手に提案委員会」で、新飯塚商店街から芳雄橋を渡って、バスターミナル周辺に流れるような提案を近大生にしてもらっている。新飯塚から本町・東町までのまち歩きを30人程度で行い、立岩公民館で意見交換をした。10月15日(日)のぶらり市でも参加して頂いて、色々な提案をしてもらおう予定。

(1)

・新飯塚商店街は夜の飲食店街になっているので、昼間にイベントをしても販促にはならない。地域を盛り上げるために行うのなら分かる。かえって学生を集めやすいと思うので、飲食店を目当てに学生が増えれば物販店も出店してくるのではないかと。

・既存の空き店舗を埋めるだけでなく、一部に店舗を集中させて建て替える方法があるのではないかと。その様な勉強会も必要。

住み続けたいまち・住んでみたいまち～勝手に提案研究会

会長 六谷 拓也

「飯塚つなごうPROJECT」 いいつかのまちの繋がりを強くするデザイン提案を継続的に考える

予定通り 7/25(月)に、地域の方々や市役所の職員の方にも多数参加いただき、まち歩き及びディスカッションを行いました。

新飯塚駅から本町までを繋ぐ仕掛けを継続的に提案していく取り組みの第一弾として今回は新飯塚駅から遠賀川周辺までをテーマとしました。

天候にも恵まれ暑い中を予定より長いルート(本町商店街の中まで)を、気になったところを各自で写真に撮りながら歩きました。



私事ですが、納祖八幡宮に大宰府から枝分けされた飛梅があることを知りませんでした。

その後、立岩公民館にて4グループに分かれてディスカッションを行いました。

現状の街並みを歩いてみていいと思ったところ、気になったところを各自で撮影した写真を出力して地図に貼っていき、熱い議論が始まりました。



普段接点のない地域の方々や市役所の職員と学生、建築士会と一緒に議論する光景。それぞれ別々の視点からの意見を聞ける機会はお互いに刺激となり「そういう考え方があったのか」という気づきに繋がるのではと感じました。



最後にまとめとして、各グループごとに発表を行いました。

飯塚をデートコースに見立てて提案するグループや遠賀川の土手をぶち抜く提案など、自由な発想での発表があり有意義な行事となりました。

※筑豊ゼミ:8名、建築・デザイン学科 小池准教授及びゼミ生:14名、地域の方:5名、飯塚市役所:8名 計35名が参加。

今後の予定ですが、10/15(日)の新飯塚商店街 ぶらり市に展示ブースを設けさせていただき、より多くの方々との意見交換を行う予定です。

次回の筑豊ゼミ例会(10/18)では、課題に取り組んでいただいている学生に中間報告をしていただく予定です。より多くの方々に参加いただき意見交換を行いたいと考えています。

また最終報告会を、11/13(月)に飯塚市役所 1F多目的ホールにて行う予定になっています。

学生ビジネス研究会

会長 安藤 旭信

コーヒープロジェクト:

9月は近畿大学の福岡キャンパスはもちろん、大阪キャンパスにもコーヒーを先生に配っていただきました。自分達はコーヒーを用意するだけで配布は先生に任せっきりになっているので、自分達も参加したほうがいいのかと心配の気持ちや配布していただいている感謝の気持ちでいっぱいです。さて、パッケージの件をかなり前から頑張っているのですがクラフトの袋なので簡単に印刷ができず、条件がいくつかあり、建築デザイン学科の人達とその条件の中で、できるデザインを考え、パッケージ会社と交渉し、シールにしてみたらいいのでは？とシールの見積もりを出してもらったりなどしてきました。しかし、今だ完成にいたっておりません。自分の力不足をととも感じています。

しかし、これだけの遠回りもあり、10月には発注できそうなところまでできています。

目標は今年までに完成としているのですが、できるだけ早く完成できるように頑張ります。

近大ファーム:

9月は夏休みもあり、活動は少なかったですが秋に植える野菜の種類を考えました。

夏に育てた野菜は成功したのもあり失敗したのもありました。

情報交差点

筑豊ゼミ：<http://www.chikuzemi.com/>

e-mail：chair@chikuzemi.com(運営委員長)

：sec@chikuzemi.com(事務局長)

筑豊地域づくりセンター：<http://www.chikuhou-jugaku.org/>

筑豊ゼミホームページ(<http://www.chikuzemi.com/>)のイベントカレンダーもご覧ください

日独国際シンポジウム（福岡県立大学特別公開講座）

石炭産業終焉後の“地域ビジョン”をめぐって －ポスト工業社会における暮らしと文化－

10月14日(土) 13時～17時(受付 12時半)

【会場】福岡県立大学 講堂 【参加費】無料

ドイツ、エッセンにあるツォルフェアイン炭鉱はルール地方を代表する炭鉱であったが 1986 年閉山した。1998 年、国際的なネットワークによる財団が結成され、石炭産業遺産を如何に継承し、かつ、それを将来に向けてどう活かすかをめぐって 10 年間議論された。こうしてユネスコ世界遺産ツォルフェアインが誕生し、現在、世界から年間 150 万人の訪問者を迎え、ポスト工業社会に相応しいデザイン、文化、教育、観光が複合した一つのトップ・ビジネスのための地域拠点化を目指している。

田川市においても石炭・歴史博物館に所蔵展示されてきた山本作兵衛の炭坑記録画がユネスコから日本初の世界記憶遺産として登録されることになった。最近、田川市では魅力向上課を新設し、ドイツとのスポーツ・文化交流に取り組んでいる。

今回、ツォルフェアイン・ルール博物館 前館長のボルスドルフ氏をお招きして国際シンポジウムを開催し、石炭産業遺産を如何に継承し、ポスト工業社会に向けた新たな地域ビジョンを如何に創造するか、市民の方々とともに協議したい。

基調講演 13 時 10 分～14 時 40 分

テーマ「新たな地域文化を目指して－ユネスコ・世界遺産ツォルフェアインの挑戦－」

講師：ウルリヒ・ボルスドルフ氏(ツォルフェアイン・ルール博物館 前館長)

シンポジウム 14 時 55 分～17 時

テーマ「石炭産業終焉後の“地域ビジョン”をめぐって－ポスト工業社会における暮らしと文化－」

シンポジウム パネリスト： 二場 公人氏(田川市長) 安蘇 龍生氏(田川市石炭・歴史博物館長)

川嶋 克氏(ブンボ株式会社ディレクター) 江頭 直行氏(伊田商店街振興組合理事長)

神谷 英二氏(福岡県立大学教授) 金 恩愛氏(福岡県立大学准教授)

<http://tagawa-net.jp/s/event/kokusaisinnpojuumu/>

第22回 上野焼 秋の窯開き

10月13日(金)～15日(日) 9:00～17:00

場所 上野の里ふれあい交流会館(福智町上野 2811) 及び参加窯元

400年以上の歴史を誇る国指定の伝統的工芸品、上野焼。秋の窯開きは各窯元が伝統に裏打ちされた自慢の品を披露し、ここにしかない逸品と出会える貴重なチャンスです。土日は、福智スイーツ大茶会会場との「シャトルバス」や上野の里を巡る「巡回バス」を無料運行します。

問い合わせ先:上野焼協同組合 0947-28-5864

福智スイーツ大茶会

10月14日(土)～15日(日) 10:00～16:00

場所 福智町屋内競技場(金田ドーム)(福智町金田 1171-1)

今年で5周年を迎える町おこしイベント「福智スイーツ大茶会」。

国指定伝統的工芸品の茶陶である「上野焼」と「抹茶」そして、福岡県内有数の店舗の「スイーツ」、さらに生演奏やコーラス「ステージ」による味覚と魅力的な空間の共演を実現します。

問い合わせ先:上野焼協同組合 0947-28-5864

王塚古墳特別公開

10月14日(土)～15日(日) 9:30～16:00

場所 王塚装飾古墳館(福岡県嘉穂郡桂川町寿命 376番地) 0948(65)2900

王塚古墳は、壁画保存のため春(4月)と秋(10月)の年に2回のみ公開を行っています。

古墳まつり in 桂川 2017 を同時開催。体験コーナーや出店があります。

<http://www.town.keisen.fukuoka.jp/ouzuka/contents/event/koukai.html>

遠賀川流域古墳同時公開

10月14日(土)～15日(日) 9:30～16:00

場所 1.竹原古墳(国指定) 宮若市 2.水町遺跡群(県指定) 直方市 3.川島古墳11号墳(県指定) 飯塚市 4.小正西古墳(県指定) 飯塚市 5.沖出古墳(県指定) 嘉麻市 6.伊方古墳(県指定) 福智町 7.夏吉古墳群1・21号(市指定) 田川市 8.建徳寺2号墳(町指定) 大任町 9.戸山原古墳1号墳(町指定) 川崎町

<http://www.town.keisen.fukuoka.jp/ouzuka/contents/event/onga.html>

旧伊藤伝右衛門邸開館 10 周年・秋の企画展

愛憎のレジデンス

10月12日(木)～11月30日(木) 9:30 ～ 17:00

場 所 旧伊藤伝衛門邸

http://www.kankou-iizuka.jp/attached_files/event/eve_image/214/_____640.jpg?1505528374

第 16 回金田・神崎山笠競演会

10月21日(土)～22日(日) 24時間無料開放

場 所 ふれあいイベントパーク(金田駅裏)

電飾に彩られた多彩な山笠が競演。10メートルを超える煌びやかな山笠の躍動感とかき手や祭りを支える人々の姿、そして飾りつけた職人の技が見る人に感動を与えます。イベント会場には多くの露店も並び、来場者数が年々増えている一大イベントです。おとなと子ども、地域が一体となって祭りを盛り立てています。

問い合わせ: 福智町役場まちづくり総合政策課 0947-22-7766

飯塚商店街 10月のイベント情報

●第9回 ～得する街のゼミナール～いづかまちゼミ

10月13日(金)～11月20日(月) 開催場所: 飯塚市中心商店街界隈の参加店

まちゼミとは、お店の店主やスタッフが講師役となって、お客様に役立つ専門知識や技術を無料で教えるものです。

ゼミといっても内容は簡単なものばかりですので、お気軽にご参加下さい！

詳しくは、飯塚市報折込チラシや参加店、商店街各所に置いているチラシをご覧ください。

お問い合わせは(株)まちづくり飯塚 TEL0948-29-8221

●第40回 百縁市

日 時 10月15日(日)10時スタート 場 所 飯塚中心商店街の参加店

参加店約80店舗の店頭で100円商品や格安商品がずらりと並びます。人気商品は午前中になくなりますので、お早目にお越し下さい。

13時から100円玉で参加できる抽選会があります。最低でも100円チケットが当たり、千円や二千円の商品券が当たります。詳しくはチラシをご覧ください。

お問い合わせは飯塚市商店街連合会 TEL0948-29-2110

●筑前の國いづか街道まつり

日時：10月22日(日)10時～17時 開催場所：飯塚中心商店街界限

当日は、本町・東町の特設ステージで、和太鼓の演奏や演歌歌手、ハイカラー座、アイドルなどのパフォーマンスがあります。他には、時代仮装行列、ストリートダンス、綱引大会、黒龍舞術団の変面ショー、フードコーナー、忍者ごっこ、飯塚歴史探訪「おもしろ広場」など盛り沢山の内容で、飯塚の街が祭り一色となります。是非ご来場下さい。

お問い合わせは飯塚観光協会TEL0948-22-3511

http://www.kankou-iizuka.jp/attached_files/event/eve_image/211/640.jpg?1505290038

●第24回 逸品お店回りツアー

日時 10月27日(金)11時～14時 参加費 千円 場所 飯塚商店街界限

募集人数 Aコース8名、Bコース8名 (どの店に行くかは当日お知らせします)

一店逸品の参加店をガイドがご案内して、7店舗を回ります。最後の飲食店で、参加費以上のメニューを堪能するツアーです。楽しいツアーに参加して、専門店の良さを再発見して下さい。

お申込み・お問い合わせ 飯塚市商店街連合会 TEL0948-29-2110

●はじめてのおつかい

日時 10月28日(土)13時～ 場所 飯塚商店街界限

幼児～小学3年生までの二人一組で、参加費500円で千円分のお買物を商店街のお店でして頂きます。途中でお地藏さんにお賽銭をあげたり、スタンプを押したりして、地図を見ながらのおつかいものです。可愛いお子様を商店街で買物デビューさせてみませんか？

同時開催：キッズパーク、コマ回し

お問い合わせ・お申込みは飯塚商工会議所 TEL0948-22-1007

●集まれ！！GOMIハンター！飯まちグリーンバトル

日時10月29日(日)10時～12時30 参加費：無料 場所 飯塚商店街界限

募集要項 1チーム3～4名(小学生以下は保護者1名含む)

飯塚の商店街界限で、道端に落ちているゴミを拾い、ゴミの種類、重さをポイントにして、合計点を競うゴミ拾いスポーツです。

「ゴミを発見すると嬉しい！でも、本当はゴミなんて無い方がいい・・・。」スポーツ感覚で、気軽に街をキレイにする「飯まちグリーンバトル」に参加しませんか？上位チームには賞品、他のチームにも参加賞があります。

申込み・お問い合わせ 飯塚市商店街連合会 TEL0948-29-2110 FAX0948-43-4230

<https://www.facebook.com/iizukacity.shoppingstreet/?rf=215420948485134>

第25回嘉麻市一夜城まつり・花火大会

一夜城まつり 10月28日(土)10時～20時 29日(日)～16時 嘉麻市旧嘉穂プール前、

花火大会:10月28日(土)17時30分～ 嘉麻市中益 若八幡宮の近く

主なイベント:舞踊、吹奏楽、太鼓演奏、カラオケ大会、餅まき等

<http://www.e-kama.net/files/45a23b41796b492290b58b4107144f89.jpg>

第12回TAGAWAコールマイン・フェスティバル

～炭坑節まつり～

11月4日(土)～5日(日) 10時～19時30分(土)予定 11時～17時(日)予定

場所 田川市石炭記念公園他

今年、12回目の開催を迎える「炭坑節まつり」。多数の出店が軒を連ねるほか、様々なイベントが盛りだくさん。まつりのクライマックスは、「炭坑節総踊り」。炭坑節の歌詞に歌われる「香春岳」「二本煙突」「堅坑櫓」をバックに、「炭坑節発祥の地・田川」ならではの本場の炭坑節が体感できます。

秋酔の内野 宿場のにぎわい

日時: 11月10日(金) 11日(土) 12日(日)10時～16時 ライトアップは20時まで

開催場所:内野宿各所

宿場の面影が残る長崎街道内野宿をワラジで歩いたり、紅葉の名所めぐり、古式七五三詣り、黒田藩陽流抱え大筒、秋のにぎわい市、内野宿ライトアップなど秋を満喫できるイベントが盛りだくさん！内野の大銀杏もみなさんのお越しをお待ちしております。

<http://www.kankou-iizuka.jp/events/218>

<https://uchinoshuku.localinfo.jp/>

発行: NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター 第30期筑豊ゼミ

責任者: 第30期筑豊ゼミ運営委員長 菊川 清

編集者: 第30期筑豊ゼミ運営委員会事務局長 主税 洋三

住所: 〒820-8555 飯塚市柏の森 11-6 近畿大学産業理工学部気付 第29期筑豊ゼミ

連絡先: 090-9485-5985 (運営委員長 菊川) 090-8624-2886 (事務局長 主税)

e-mail: chair@chikuzemi.com (運営委員長) sec@chikuzemi.com (事務局長)